



北海道大学病院

初期医師臨床研修プログラム 2020



夢とともに仲間とともに自分らしい一歩をここからはじめよう



目次

病院情報	2
ごあいさつ	3
プログラムの紹介	4
採用試験について	5
北大病院での研修の特徴	6
多彩な地域医療研修	7
処遇	8
プログラム説明会・病院見学会	9
研修医アルバム	10
協力病院群	11

病院情報

- 病床数：944 床
- 医師数：594 名
- 新規年間外来患者実数：133,292 人（平成 30 年度実績）
- 新規年間入院患者実数：15,040 人（平成 30 年度実績）

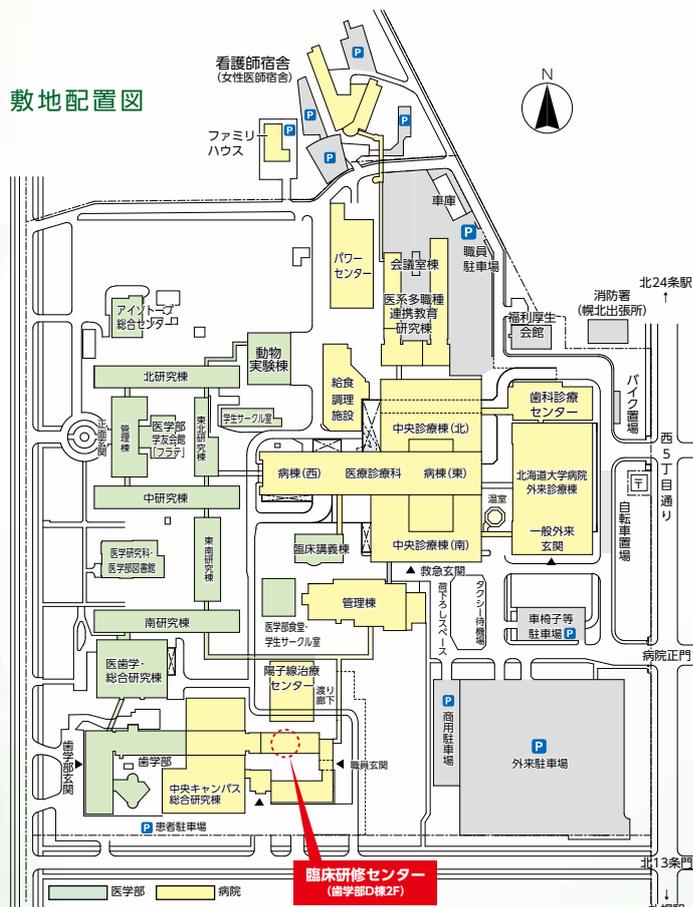
●診療科目：

内科Ⅰ、内科Ⅱ、消化器内科、循環器内科、神経内科、
消化器外科Ⅰ、消化器外科Ⅱ、脳神経外科、
循環器・呼吸器外科、乳腺外科、整形外科、産婦人科、
眼科、小児科、耳鼻咽喉科、麻酔科、
皮膚科、泌尿器科、精神科神経科、放射線診断科、
放射線治療科、核医学診療科、
形成外科、リハビリテーション科、血液内科、
腫瘍内科、救急科、病理診断科、歯科

●当プログラム研修医在籍数

1 年目 23 人、2 年目 31 人
うち、北大病院で研修中 30 人

敷地配置図



初期条件が医師の人生を左右します 北大病院研修プログラムは 豊かな医師人生のスタートを提供します

北海道大学病院長の秋田弘俊です。まず、資格を持った医師としての本格的な第一歩の場としてこの北海道大学病院を検討していただいていることに感謝し、心から御礼申し上げます。また、同時に研修責任者の一人として、大きな責任を感じております。

医師研修は、確かな実技を習得し、その基盤となる医学の総合力を臨床で実際の患者さんの診察・診療が可能なレベルにまで高めることが第一の目標です。これは、継続的な生涯学習で達成されることですが、最初の数年間で形成される基礎はその医師の将来に大きく影響するものです。私自身、卒業直後の数年間で診た患者さん、教えを戴いた先生方、医療の本当の姿を教えてくれた医療関係者の皆さんのことを今でも鮮明に覚えており、その後の長い医師としての姿勢や生き方を決定づけました。有名なローレンツの複雑系の考えでも、初期条件の微細な差が、その後の結果に大きな決定的な差を生み出すことが知られています。医療・医学は典型的な複雑系の科学ですが、皆さんの医師としての研修・成長も典型的な複雑系です。多様な診療科での実技研修、あるいは医療人・社会人としての人間形成、Mentor、同僚との出会い。こうした初期研修は、皆さん方の将来に決定的な影響を及ぼします。

北大病院の研修プログラムは、毎年進化しています。それは社会や他学と表面的に足並みを合わせるのではなく、北大の提供できる優れた環境を最大限に利用し、また、研修される先生方の個々の進路や希望に沿うように tailor-made に限りなく近いものに進化しております。言い換えると、常に改善すべき点を抱えております。皆さん方には、遠慮なく私達に研修をより良いものにするための御意見をお寄せいただきたく思います。また、様々な選択肢の中から大学病院を選択することの重み、あるいはその意義を是非、体感して戴きたいと思っております。私達もその期待に応えるように、一般病院とは一味違った研修を提供できると思っております。

本院は、北海道大学という国内有数の教育・研究機関の主要な一員です。本院は、臨床研究中核病院、がんゲノム医療中核拠点病院、小児がん拠点病院に指定されています。そこに求められるものは、丁寧な日常診療に加えて、①高度医療の提供と新治療法の開発、②難病治療などの最後の砦としての機能など、地域や社会、あるいは国・世界からの高い期待に応えること、そして、③将来の医療を支える“人”を育成する役割です。

是非、皆さん方には、日々の実学研修は当然のことながら初期研修の段階から、北海道大学の建学の精神である高い志を持ち、また大成への第一歩を、この北海道大学病院での研修からスタートしていただきたいと願っております。

北大病院が、皆さん方の医師人生の最良のスタート地点となることを確信しております。



病院長
秋田 弘俊



臨床研修センター長・
副病院長
平野 聡

新しく創り上げて欲しい ～あなたの力を最大限発揮するための特別な環境～

皆さんの目指すゴールは何でしょうか。初期臨床研修の修了という小さなものではないはずですが。プロフェッショナルな医師として必要な能力は「臨床能力」だけではありません。「研究能力 = 最善の方法で患者さんを治す能力」、「技術能力 = 技術を高め、より高度なものへ発展させる努力」が必要なのです。この3つの能力をいかに早く身につけてプロとして活躍できるかは、初期研修の2年間を過ごす施設と自身の心掛け次第で大きく変わります。

北海道大学病院が提供する初期臨床研修プログラムでは、皆さんがプライマリ・ケアから最先端医療まで幅広い能力を備えた“応用力のある専門医”に成長していけるよう指導しています。基盤となる臨床能力を固めて研究能力・技術能力を伸ばしてバランスよく育成しています。

全国から集まった研修医仲間と交流を深めながら切磋琢磨し、北海道大学に引き継がれる「フロンティア精神」のもと、一人一人が新しい研修のかたちを創造する主役であってほしいと願っております。北海道大学病院はそのような“lofty ambition”（高邁なる大志）を持つ研修医に

最大限のサポートと活躍の場を提供します。

社会のニーズに応え、質の高い医療を提供できる「プロフェッショナルな自分」を見据え、私たちとともに研修をスタートしませんか。医師としての貴重な2年間、北海道大学病院でスタートダッシュを切りましょう。

プログラムの紹介

01

標準プログラム

定員 35 名

院外研修から将来の専門を見据えた研修まで、幅広い自由度のある選択が可能

標準プログラムでは個々のニーズに合わせた多様なコースを用意しています

マッチングの後に希望コースの調整を行います (P5参照)

北大病院からスタート

	1年目	2年目
A コース	——大学病院での研修：52週—— ●院外研修：8週間を上限に研修可能 (一般内科・一般外科・総合診療科に限定)	——たすきがけ病院研修：52週—— ●院外研修：4週間以上 (外来研修実施可能な施設を選択のこと)

協力病院から研修スタート

	1年目	2年目
B コース	——たすきがけ病院研修：52週—— ●院外研修：4週間以上 (外来研修実施可能な施設を選択のこと)	——大学病院での研修：52週—— ●院外研修：4～12週間を上限に研修可能 (一般内科・一般外科・総合診療科に限定)

国際的医療人育成プログラムはCコースを選択

	1年目	2年目
C コース	——大学病院での研修：52週—— ●院外研修：24週間を上限に研修可能 (一般内科・一般外科・総合診療科に限定)	——大学病院での研修：52週—— ●院外研修：24週間を上限に研修可能 (一般内科・一般外科・総合診療科に限定)

02

実践産婦小児プログラム

定員 4 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	産婦人科または小児科選択 (8週)		1年目の40週で、内科24週、救急8週、麻酔科4週、外科4週を選択									
2年目	産婦人科または小児科選択 (8週) ※		精神科 (4週)	地域 (4週以上)	自由選択 (16週)				産婦人科または小児科 (16週)			

※ 1年目で産婦人科未選択者は産婦人科4週、小児科未選択者は小児科4週を選択

おすすめコース情報

研修コースに迷っているあなたに
おすすめポイントをご紹介します。

A
コース

1年目は診療科の多い大学病院で、興味のある科をローテートして吟味することができます。将来の専攻科が見つければ2年目にその希望科が有名な病院を選ぶことができます。
1年目に大学病院を選び、しっかり手技・知識を学ぶことで、2年目にたすきがけ病院で自信を持って診療することができます。

おすすめ
Point



A
コース

1年目は大学ならではのアドバンス研修で仲間と差をつけることができます。院外研修で実技もしっかりマスターして、2年目のたすきがけ病院研修も心配いりません。

B
コース

まずは道内の人気研修病院で研修スタート。2年目は大学で知識を充実させて、新専門医制度に関する情報も収集し、3年目からの各科専門研修にスムーズにつながります。

北海道大学病院では、毎年夏に2回採用試験を実施しています。ご都合に合わせて、いずれか1回を受験してください。

●令和元年度採用試験日程

	第1回試験	第2回試験
日 時	令和元年 8/3 (土) 13時～	令和元年 8/10 (土) 13時～
応募期間	6/24(月)～7/19(金)必着	
応募方法	ホームページから申請書をダウンロードし、 要項に従ってお申し込みください。 http://www.huhp.hokudai.ac.jp/sotsugo/	
試験内容	一般面接および口頭試問(10分程度)	

研修コース・研修施設決定の流れ

10/17マッチング
最終結果発表

コース希望調査及び1年目研修施設希望調査(11月上旬)

A・Cコース希望者

Bコース希望者

実践産婦小児プログラム
希望者

11月中旬メ切

11月中旬メ切

11月中旬メ切

<コース決定><1年目研修施設決定>(12月10日頃)
※

北大病院でのローテーション希望調査

協力病院から本人へ連絡があります

北大病院でのローテーション希望調査

<採用手続き><ローテーション通知>(1・2月)

国家試験合格!!

4月第1週目

北大病院にてオリエンテーション
その後、北大病院にて1年目の研修

3月末頃

北大病院にてたすきがけ研修医向けオリエンテーション
その後、たすきがけ病院にて1年目の研修
※採用試験の結果を基に病院を決定します。
2年目研修病院も同様です。

4月第1週目

北大病院にてオリエンテーション
その後、北大病院にて1年目の研修

》 北大病院での研修の特徴

専門研修のサポート

2018年度から新専門医制度（下図参照）が開始されましたが、北大病院でも各分野のプログラムを用意しています。安心のサポート体制でスタートを切りましょう！

》 新専門医制度

23
領域

サブスペシャリティ領域

- ・消化器病専門医
- ・循環器専門医
- ・呼吸器専門医
- ・血液専門医
- ・内分泌代謝科専門医
- ・糖尿病専門医
- ・腎臓専門医
- ・肝臓専門医
- ・アレルギー専門医
- ・感染症専門医
- ・老年病専門医
- ・神経内科専門医
- ・消化器外科専門医
- ・呼吸器外科専門医
- ・心臓血管外科専門医
- ・小児外科専門医
- ・リウマチ専門医
- ・消化器内視鏡専門医
- ・がん薬物療法専門医
- ・乳腺専門医
- ・内分泌外科専門医
- ・放射線治療専門医
- ・放射線診断専門医

17
領域

基本領域

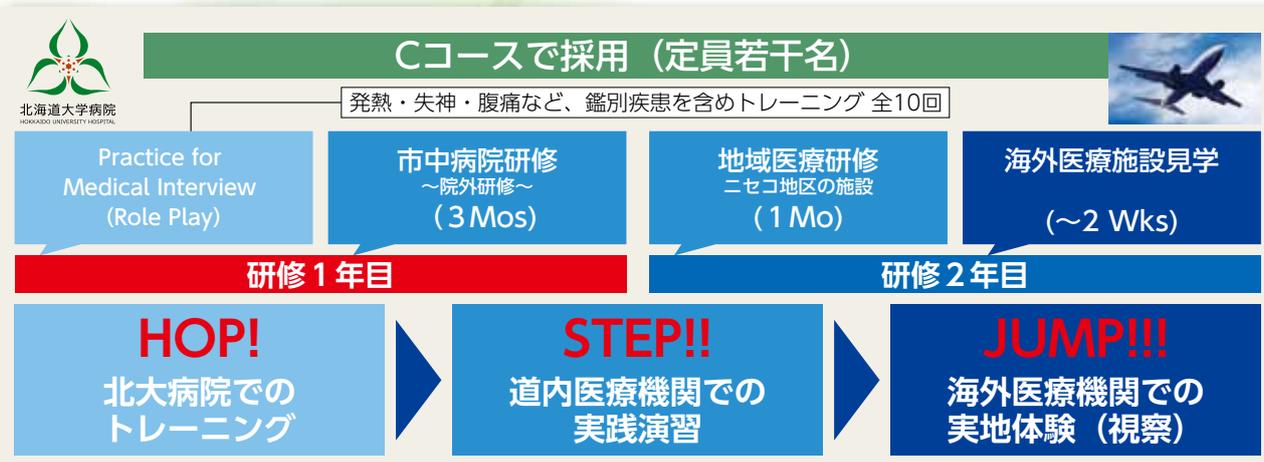
- ・総合内科専門医
- ・小児科専門医
- ・皮膚科専門医
- ・精神科専門医
- ・外科専門医
- ・整形外科専門医
- ・産婦人科専門医
- ・眼科専門医
- ・耳鼻咽喉科専門医
- ・泌尿器科専門医
- ・脳神経外科専門医
- ・放射線科専門医
- ・麻酔科専門医
- ・病理専門医
- ・救急科専門医
- ・形成外科専門医
- ・リハビリテーション科専門医

国際的医療人育成プログラム ～世界をリードする Physician Scientist ～

わが国の長期戦略において、「国際化」は重要な位置づけにあります。医療の現場も例外ではなく、医療技術の輸出や海外への人材派遣など「アウトバウンド事業」や、海外からの患者や医療研修者の受け入れなど「インバウンド事業」が着手されていますが、これらを推進する人材の確保が欠かせません。

国際化に適応し能力を発揮できる医療人の育成は、当院が果たすべき重要なミッションの1つと捉え、2018年度より本プログラムを設置しました。次代を担うPhysician Scientist（研究医）の養成を目指し、早期から国際的な環境の中で経験値を高める機会を提供してゆきます。

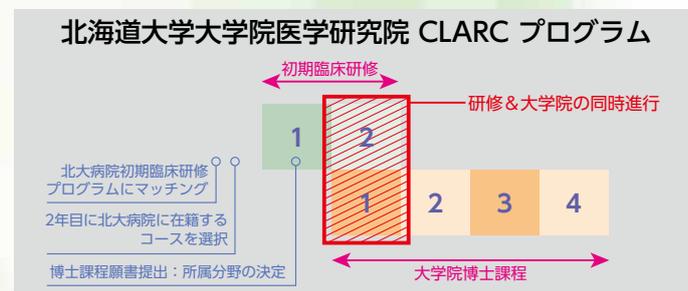
詳細については、臨床研修センターまでお問い合わせください。



CLARC プログラム ～世界に羽ばたく研究者を目指す～

CLARC (CLinic And Research Combination) プログラムは臨床研修2年目（B・Cコース）に大学院に入学し、臨床研修と大学院での学修を並行して行えるプログラムです。

あくまでも臨床研修を主体とし、平日の17時以降に大学院の講義・研究指導を受けます。



詳細については、臨床研修センターあるいは医学系事務部 総務課医学院教務担当（d-tanto@med.hokudai.ac.jp）までお問い合わせください。

鹿児島県での地域医療研修

平成28年度プログラムより鹿児島大学と連携し、鹿児島県の病院で地域医療研修ができるようになりました！




鹿児島研修 決定までのスケジュール(予定)




研修1年目

研修2年目

研修修了発表会 (3月)

研修開始
(4月)

応募
志望理由書提出
締切9月25日

研修施設希望調整
(11月)

研修専門委員会で決定
(10月17日)

各コース5名
2ヵ月間鹿児島地域医療研修
5月~研修可能

鹿児島 地域医療研修コース

本土	薩摩半島	市比野記念病院
		出水総合医療センター
		出水郡医師会広域医療センター
		サザン・リージョン病院
		枕崎市立病院
大隈半島	肝属部医師会立病院	
	曾於医師会立病院	
	恒心会おぐら病院	
宮崎県	小林市立病院	
離島	下甕島	薩摩川内市下甕手打診療所
	種子島	種子島医療センター 種子島産婦人科医院 公立種子島病院
奄美大島	大島郡医師会病院	
	奄美中央病院	
徳之島	宮上病院	



●北大病院での処遇 (地域医療研修中も同条件です)

身分	非常勤職員臨床研修医として採用
勤務時間	月曜日～金曜日 8:30～17:00
手当	給与 9,075円/日 研修医手当 5,000円/日 宿直手当 13,000円/日 通勤手当 寒冷地手当 (支給要件を満たす場合) 賞与なし (研修中のアルバイトは禁止されています)
休暇	有給 10日間/年* リフレッシュ休暇 3日間/年 特別休暇 (忌引等)

公的年金	厚生年金
労働保険	労働者災害補償、雇用保険
公的医療保険	社会保険
研修医控え室	個別デスクあり LAN配線 Wi-Fi完備
医師賠償責任保険	個人加入
宿舎	あり
保育施設	北大構内にあり、病後児保育室もあり

※たすきがけ協力病院研修中は、各病院の規定に基づきます。

男性用宿舎 (単身用)

定員10名

- ・病院まで徒歩5分
- ・近隣にコンビニエンスストア有り
- ・最寄の地下鉄駅まで徒歩4分
- ・ワンルームマンション形式
トイレ、ユニットバス、キッチン付
オール電化、冷暖房完備



女性用宿舎 (単身用)

定員15名

- ・病院直結
- ・最寄の地下鉄駅まで徒歩8分
- ・近隣に24時間営業のスーパー有り
- ・近隣にコンビニエンスストア有り
- ・ワンルームマンション形式
トイレ、ユニットバス、キッチン付
オール電化、冷暖房完備



プログラム説明会・病院見学会

バックステージツアー

～貴方の知らない北大病院の舞台裏ご案内いたします～

北大病院の魅力をとことん知っていただく企画が満載！！

- 研修医のホンネを知ろう！ランチ座談会
- 最先端をみる！ Backstage Tour
- のぞいてみよう！各診療科見学
- 北大病院情報交換会 など

令和元年度日程 8月8日(木)～9日(金)

詳しくはホームページをご覧ください。

参加者の声

- プログラム説明がわかりやすく、研修のイメージを膨らませることができました！
- 研修医の先生の説明が事前アンケートに沿っていて、疑問を解決できました！
- なかなか見られないところを見学でき、また研修に対する声を沢山聞くことができ、今後を考える上で大変参考になりました！



初期研修医とのLunch 座談会



敷地内見学



診療科教員との情報交換会



病後児保育室「ぶらん」

病院見学（随時受付）



見学科へご案内



研修プログラム説明

見学を希望される方は、臨床研修センターホームページより所定の申込書をダウンロードし、必要事項を入力の上、臨床研修センターまでメール添付、もしくは FAX にて申込みを行って下さい。

参加者の声

- 他大学ということで少し心配していましたが、先生方が優しく、北大病院の雰囲気の良さを感じることができました！
- 丁寧な説明をいただき、とても有意義な見学になりました！

2日以上の見学も大歓迎です！ご希望に合わせて研修センターで調整しますので、まずはご希望をお知らせください。

※各診療科での見学内容は日によって異なります。

☆オリエンテーション



☆集合写真



☆歓迎会



☆たのしいひととき



☆研修医セミナー



☆研修修了発表会・修了証授与式・祝賀会



病院	
地域	病院名
石狩	市立札幌病院
	札幌厚生病院
	JCHO 札幌北辰病院
	手稲溪仁会病院
	札幌徳洲会病院
	札幌東徳洲会病院
	KKR 札幌医療センター
	NTT 東日本札幌病院
	札幌北楡病院
	JCHO 北海道病院
	江別市立病院
	天使病院
	市立千歳市民病院
	斗南病院
小笠原記念札幌病院	
空知	砂川市立病院
	岩見沢市立総合病院
	滝川市立病院
	北海道中央労災病院
	深川市立病院
	栗山赤十字病院
後志	小樽協会病院
	小樽市立病院
	余市協会病院
	倶知安厚生病院
胆振	日鋼記念病院
	王子総合病院
	苫小牧市立病院
	伊達赤十字病院
	製鉄記念室蘭病院
	白老町国民健康保険病院
日高	日高德洲会病院
	浦河赤十字病院

渡島	市立函館病院
	函館五稜郭病院
	函館中央病院
	国立函館病院
	函館新都市病院
檜山	八雲総合病院
宗谷	市立稚内病院
	利尻島国保中央病院
上川	市立旭川病院
	旭川厚生病院
	名寄市立総合病院
	旭川赤十字病院
	士別市立病院
	くにもと病院
留萌	留萌市立病院
網走	北見赤十字病院
	網走厚生病院
	美幌町立国民健康保険病院
紋別	興部町国民健康保険病院
釧路	釧路労災病院
	市立釧路総合病院
	釧路赤十字病院
根室	町立中標津病院
十勝	帯広厚生病院
	帯広協会病院
	帯広第一病院
	本別町国民健康保険病院
	鹿追町国民健康保険病院

診療所・クリニック	
地域	病院名
石狩	栄町ファミリークリニック
	向陽台ファミリークリニック
後志	寿都町立寿都診療所
	黒松内町国保くろまつない ブナの森診療所
上川	幌加内町立幌加内診療所
	国民健康保険東川町立診療所
十勝	更別村国民健康保険診療所



北海道大学病院 臨床研修センター

〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目
TEL 011-706-7045 / 7050 FAX 011-706-7051
MAIL sotsugo@med.hokudai.ac.jp
URL <http://www.huhp.hokudai.ac.jp/sotsugo/>



Facebook <https://www.facebook.com/HOKKAIDOUNIVERSITYHOSPITALRESIDENTS/>

